

第七次中井町総合計画

# 総合計画の基本構想における方向性及び将来像について

2024年12月24日

中井町企画課

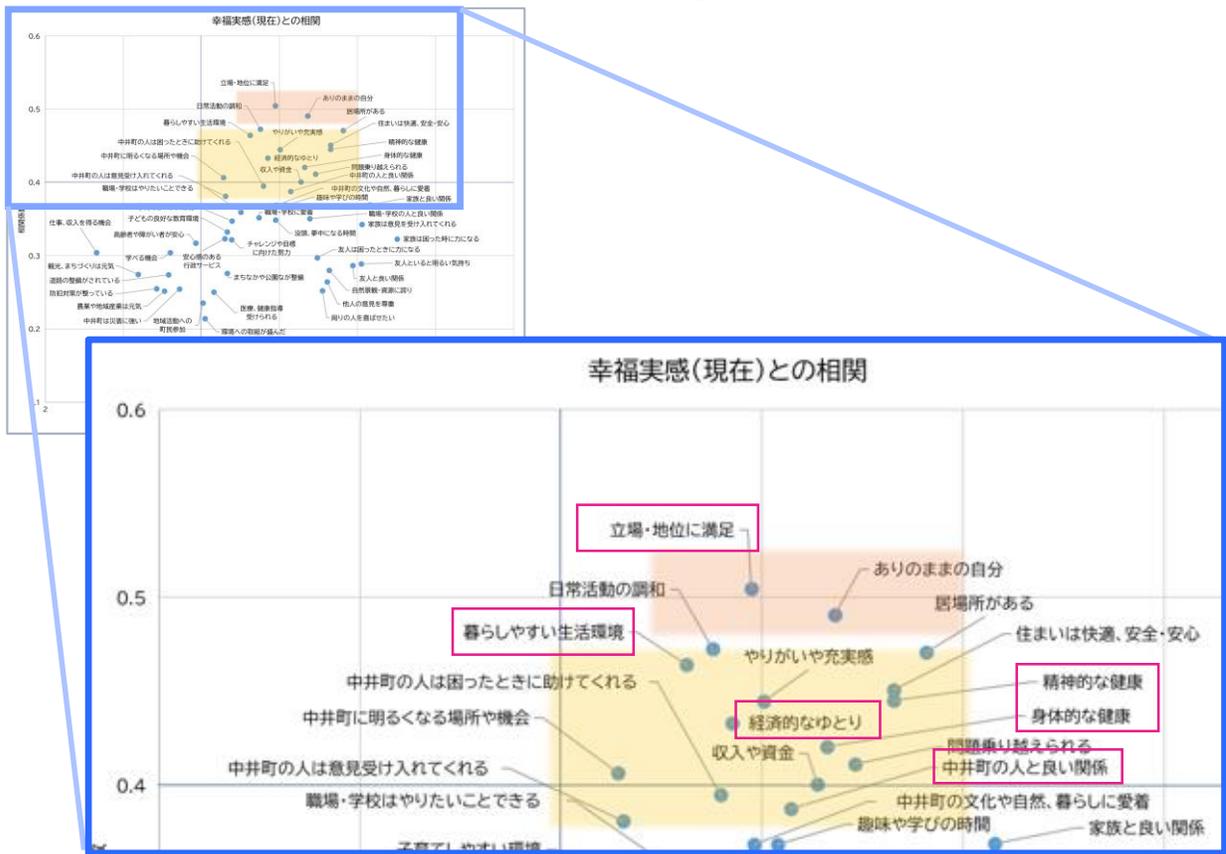
日本電気株式会社

# 1. 基本構想の方向性

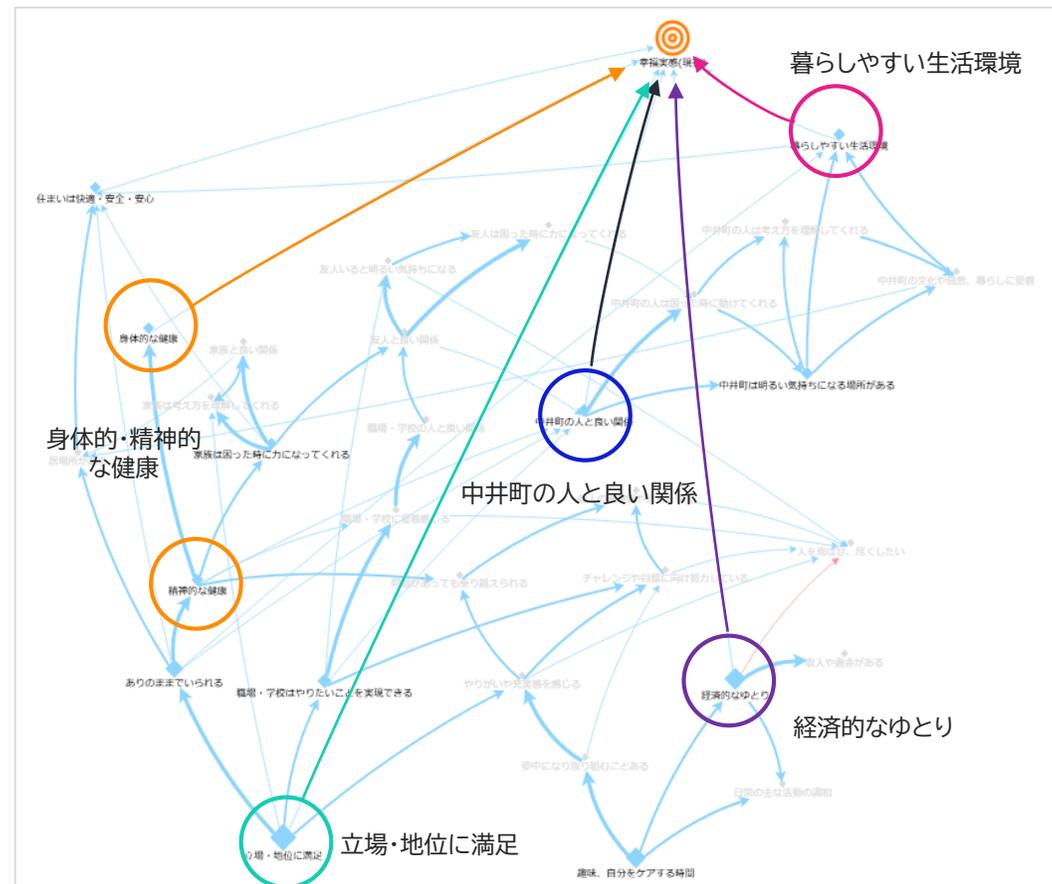
Point

アンケート結果から、幸福実感につながる要素について相関分析・因果分析を実施したところ、中井町市民の幸福の実現に係り性の強い要素を発見。

## 相関分析結果



## 因果分析結果



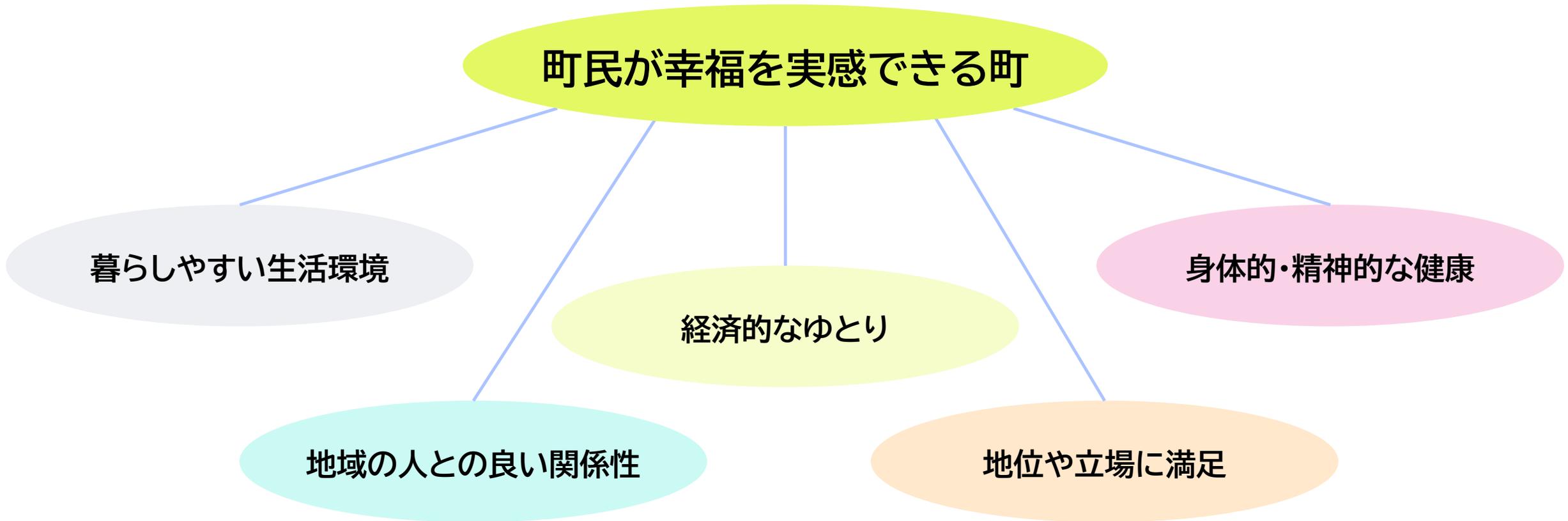
※相関分析とは・・・幸福実感と各要素の相関関係(2つの事柄の関係の強さ)の強弱を分析

※因果分析とは・・・幸福実感につながる複数の要素の因果関係(繋がりの流れ)を分析

## 2. 基本構想における5つの要素の案

Point

アンケート分析から得られた幸福につながる強い要素を基本構想における5つの要素として整理。



### 3. 方向性について

**Point** 将来像を実現するための要素である、第七次中井町総合計画で示す「方向性」として以下の案を示す。

#### 【指標1】

暮らしやすい  
生活環境

豊かな自然と文化で育む、安全で快適な暮らし

#### 【指標2】

地域の人と  
良い関係

人と人との支え合う温かい地域づくり

#### 【指標3】

経済的なゆとり

充実した日常を過ごせる元気なまち

#### 【指標4】

地位や立場に満足

心豊かな生活とやりがいを実感する暮らし

#### 【指標5】

身体的・精神的な健康

充実感のある日々で心身ともに健康な生活

#### 幸福実感向上に向けた行財政改革

※5つの方向性を下支えするための行財政改革など、行政組織運営の横断的な方向性として位置づけ

## 2. 町民の意識調査等から得られたキーワード

### Point

町民のウェルビーイング実現の観点から、町民意識調査等から得られた町民が感じる幸福に関するキーワードや幸福につながるウェルビーイング指標を考慮して将来像等を検討。

### 町民意識調査に関するキーワード

家族 友達 子供 仲間 一緒 幸せ 時間 健康 生活 のんびり 美味しい 成長 何気ない 日々 日常 人生  
普通 地域 季節 環境 野菜 自然 のどか 静か 時間 繋がり

### (参考)第六次総合計画等その他に関するキーワード

里都まち 里都まち♥なかい 活力 快適 安心 魅力 主役 安心・安全 支えあう 助け合う 育つ 集う 繋がる 楽しむ 賑わう 交流  
共生 協働 共存 絆 田舎 ふるさと 県西 足柄

## 4. 将来像について

**Point** 「町民が幸福を実感できる町」として、第七次中井町総合計画で示す「将来像」として以下の案を示す。

### 一人ひとりの幸福を 支えあい 高め合うまち ～里都まち幸福論～

少子高齢化の進展が予測されるなか、町民一人ひとりが感じる幸せを、共に支え合い高め合っていくことを目指すという考え方

### 自然と都市の間で幸せを実現できるまち ～ちょうどいい、ちょっといい、里都まち なかい～

山地に囲まれ、富士山を仰ぎ見ることができる自然と、都心まで2時間以内でアクセスでき、都市生活にも近い環境で生活ができる立地環境の良さの中で、幸せを感じることができる「ちょうどいい暮らし」から幸せを実感できることを目指すという考え方

### 誰もが幸せを実感できるまち ～里山と都市生活を感じる里都まち なかい～

今後高齢化がさらに進展することが予測される中で、若者から高齢者、外国人居住者などの多様な町民の誰もが、自然と都市生活の両面の中で心地よい暮らしを実感することで幸せを実感できることを目指すという考え方

### ありのままの幸せな暮らしが続くまち ～地域のつながりが育む里都まち なかい～

中井町の町民がありのままの自然体での暮らし、また、家族や友人、社会とのつながりから幸福感を感じており、そのような穏やかな暮らしや地域の関係性を育むことで町全体の幸福感を町民と一体となって育てていくことで幸せを実感できることを目指すという考え方

### 幸せがこだまする、里都まちの未来をデザイン ～ウェルネスタウン なかい～

将来に対する幸福実感が低下する現状を踏まえ、将来に希望を作ることを目指すもの。地域の人や豊かな自然を活用することを「里都」で表現し、自己実現できるまちとして未来に向けたチャレンジを促すとともに、副題としてウェルネスタウンという新たなまちの方向性を設定し、心身ともに健康なまちづくりを目指すという考え方

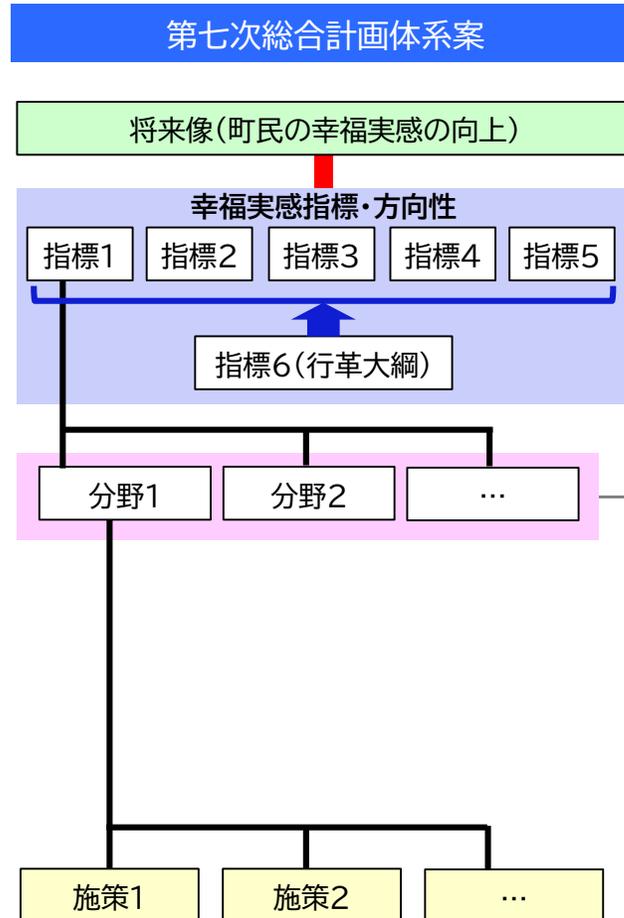
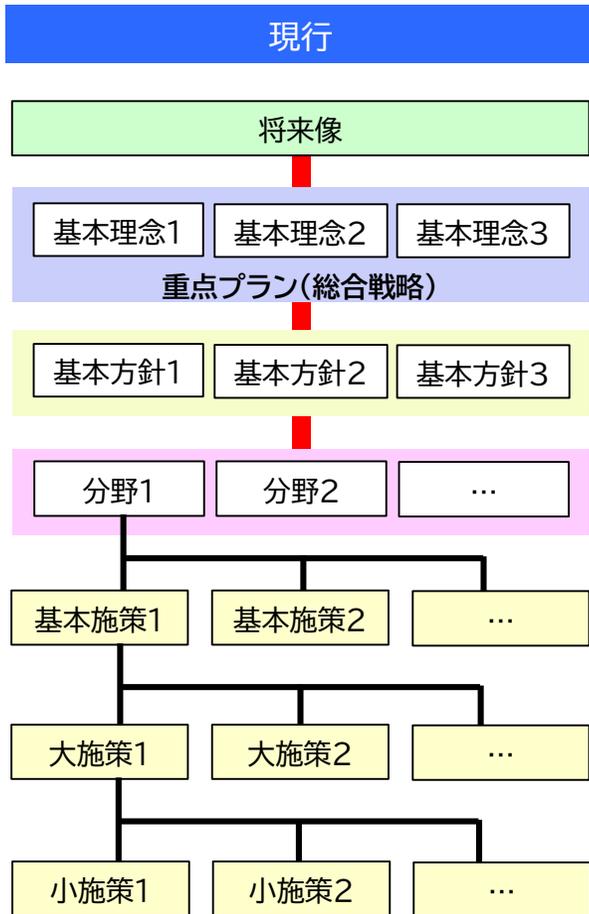
### みんなで描く彩り豊かなキャンバス、中井町 ～人と自然が紡ぐ里都まち～

中井町で暮らす人々が実現したいことを作り上げることができる場所としての中井町を目指すことを、キャンバスに見立てた表現。地域の人々の繋がりや自然に関する誇りなどから得られる幸福感を絵画のように作り上げていくことを目指すという考え方

# 1. 第七次中井町総合計画の体系案について

Point

第七次中井町総合計画の体系については、町民意識調査から導き出された幸福実感指標を柱とする、シンプルな構成とすることで、誰もが分かりやすいものとする。



町民の幸福の実現に向けた将来像である目標を示す。

【キーワード】  
ウェルビーイング、幸福、幸せ、里都まちなど

将来像の実現に向けた町民のウェルビーイングに関する意識調査を踏まえた方向性を示す。また、すべての指標達成の手段として、行政改革大綱を6つ目の柱として位置づける。

方向性を実現するための政策分野や具体的な施策を関連付ける。

【政策分野の案】  
自然・環境、防災・防犯、文化、自治・連携、移住定住、健康、福祉、子育て、医療、教育、産業・観光、まちづくりなど